



ジュニア ミュージアム



「百五十一歳をむかえて」

皆野小3年

野口 杏奈さん



みな野小学校は百五十一歳をむかえたので、みな野小学校のよいところをしようかします。一つ目は先生たちと話しやすいところです。なぜ、話しやすいのがよいかというと、相談やなやみごとを気楽にできると、なやんでいたことがなくなり、すっきりできるからです。

二つ目のよいところは、こうていが広いところです。なぜかという、みんなで広くのびのび遊ぶことができるからです。広いこうていでは運動会などの行事もできます。三・四年生みんなで行ったソーランぶしは、大きなたをふって、おおぜいが走れたので、はくりよくのあるえんぎができました。百五十周年のイベントで大空に風船がとんでいったことは今でもおぼえています。

三つめは図書室に本がいっぱいあることです。わたしは本が大好きなので、本好きにはたまりません。おもしろい物語や感動するお話、うらないや図かんなど、たくさん本が置いてあります。図書室

ではたくさんのイベントがあり、十月はたくさんの本を読むと、オリジナルのしおりがもらえるイベントがあり、楽しく本を読むことができました。

わたしは、今三年生です。できることがふえてきました。来年は四年生なので自分よりも下の子のめんどろを見て、おねえさんとしてがんばっていきたいです。そして、クラスの友だちと、このみな野小学校でいっぱい思い出を作りたいです。

評 皆野小学校の魅力が伝わる内容ですね。これから楽しい思い出をたくさん作ってください。

自画像「虹と私」

皆野中3年

吉村 倫果さん



（本人のコメント）顔の影に黒ではなく、少し明るい色を使うことで雰囲気は暗くならないようにしました。また、自画像が落ちついていて印象がよかったので、背景を虹色で明るくしました。今回、初めて顔を描いてみて、目の位置や横顔のラインを描くのが難しかったです。

「じずくだまとあしあと」

国神小1年

坂本 琉斗さん



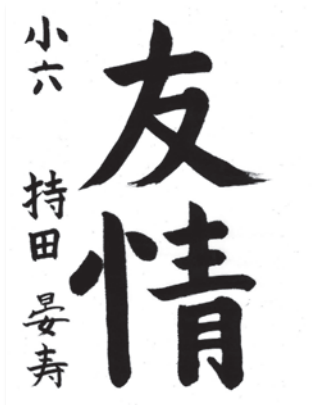
評 筆の先を使って、いろいろな色で上手に描きましたね。

国神小6年

持田 晏寿さん



評 筆順と点画のつながりを意識し、字形を整えて書くことができました。



皆野小4年

宮崎 肇さん



評 字の中心や字形を意識して伸び伸び書けましたね。



児童の見守り放送

皆野小2年

加藤 笑美さん

